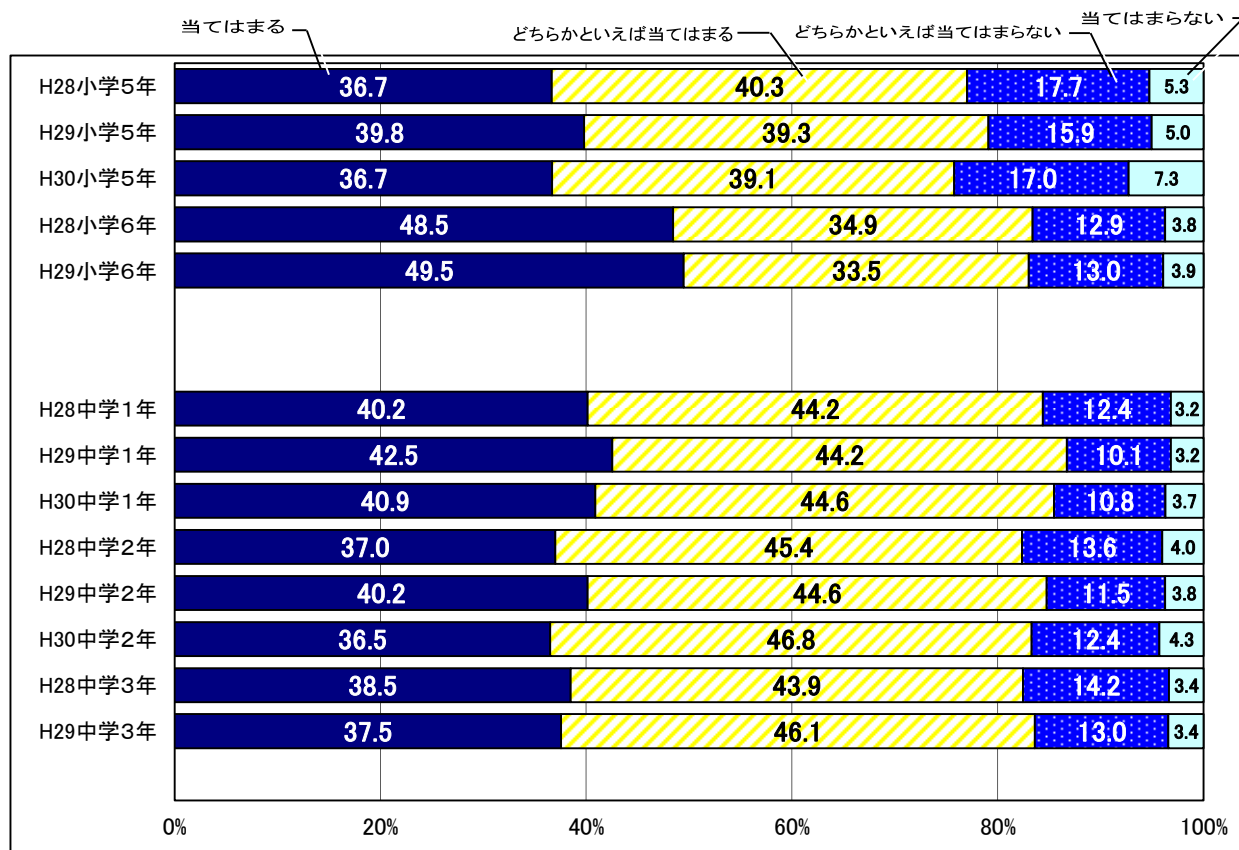


(2) 学校での学習について

- 「授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う」という問いに対して肯定的な回答をした児童生徒の割合は、小学5年、中学1年、中学2年で前年度を下回っている。「授業では、学級の友達（生徒）の間で話し合う活動をよく行っていると思う」という問いに対して肯定的な回答をした児童生徒の割合は、中学1年、中学2年で増加している。いずれの問いについても、肯定的な回答をした児童生徒の正答率は、そうでない児童生徒と比較して高い。
[グラフ 16-1、16-2、17-1、17-2]
- 「学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりするのは難しい」という問いに対して否定的な（難しいと）回答をした児童生徒の割合は、中学2年で減少し、小学5年、中学1年で前年度を下回っている。肯定的な（難しくないと）回答をした児童生徒の正答率は、そうでない児童生徒と比較して高い。
[グラフ 18-1、18-2]
- 「授業で扱うノートには、学習の目標（めあて・ねらい）とまとめを書いていると思う」という問いに対して肯定的な回答をした児童生徒の割合は概ね8割～9割で、小学5年で増加し、中学1年で前年度を上回っている。小学5年、中学1年では、肯定的な回答をした児童生徒の正答率は、そうでない児童生徒と比較して高い。
[グラフ 19-1、19-2]

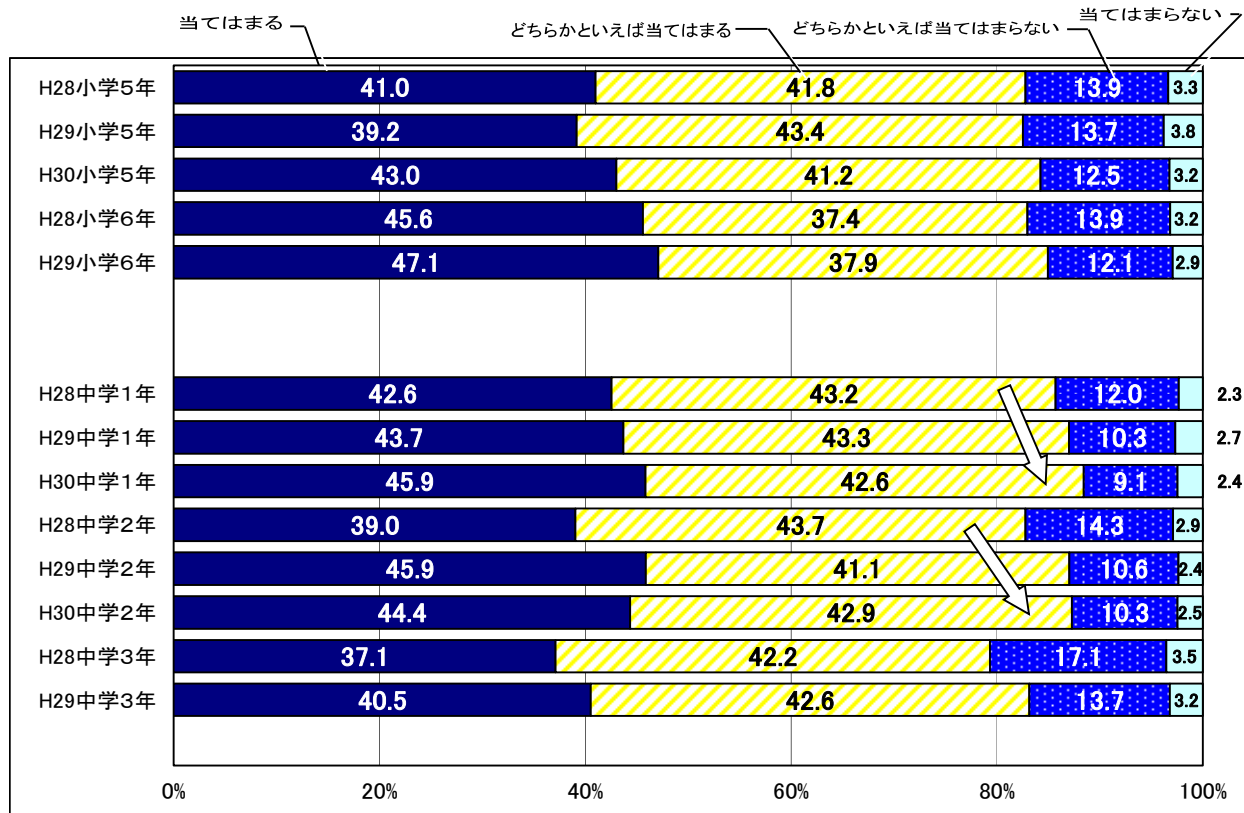
[グラフ 16-1] 授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う。

平成 28～30 年度「同一学年」の経年比較



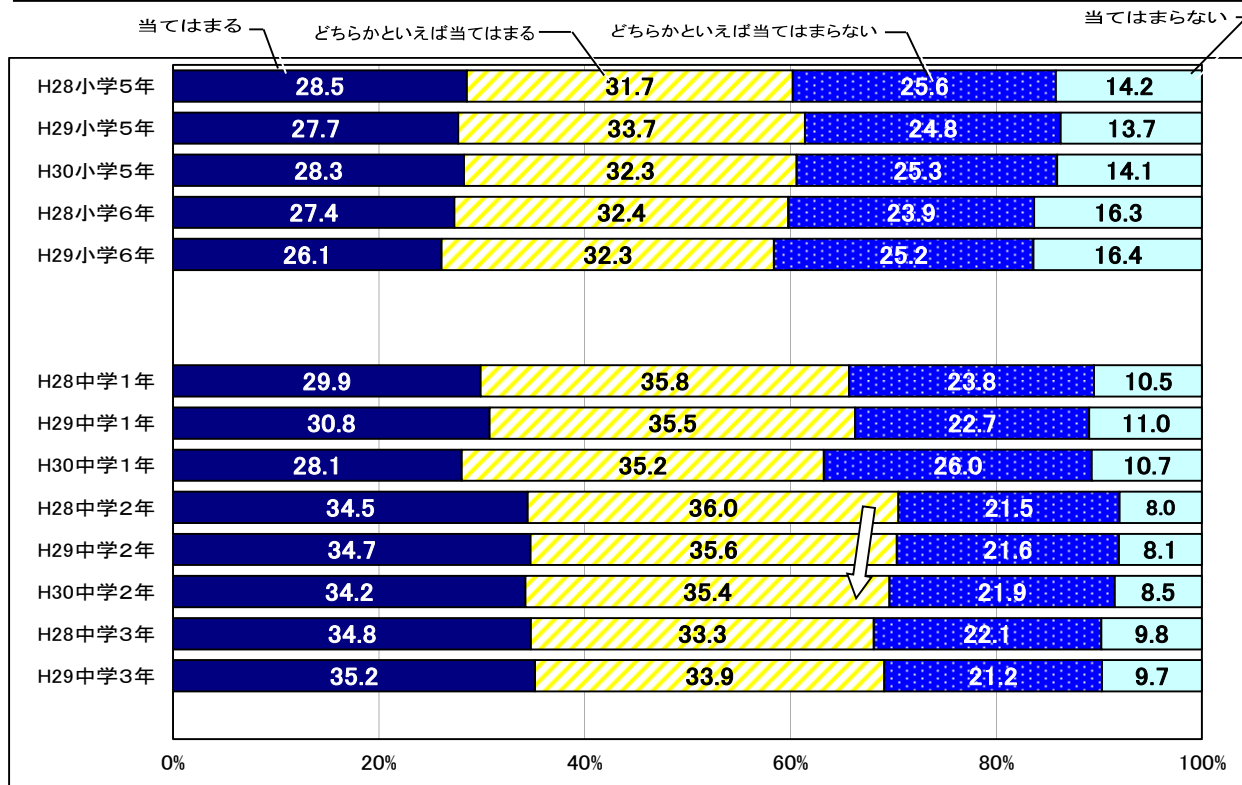
※ 小学6年、中学3年は、全国調査の質問紙を利用しているため、H30年度の本質問項目のデータはない。

[グラフ 17-1] 授業では、学級の友達(生徒)の間で話し合う活動をよく行っていると思う。
平成 28~30 年度「同一学年」の経年比較



※ 小学6年、中学3年は、全国調査の質問紙を利用しているため、H30年度の本質問項目のデータはない。

[グラフ 18-1] 学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりするのは難しいと思う。平成 28~30 年度「同一学年」の経年比較



※ 小学6年、中学3年は、全国調査の質問紙を利用しているため、H30年度の本質問項目のデータはない。

[グラフ 16-2]

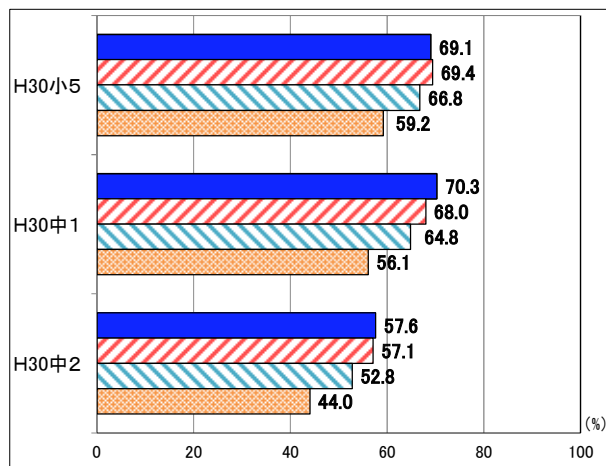
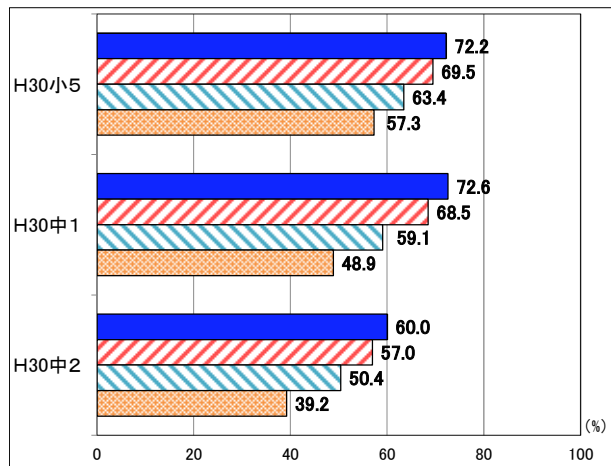
「授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う」の質問に対する回答と教科(国語、算数・数学)平均正答率とのクロス集計結果

[グラフ 17-2]

「授業では、学級の友達(生徒)の間で話し合う活動をよく行っていると思う」の質問に対する回答と教科(国語、算数・数学)平均正答率とのクロス集計結果

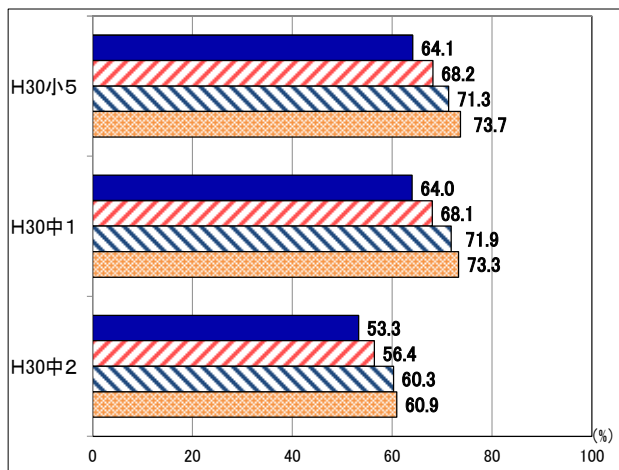
※児童生徒の回答は、上から

「当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまる」、「どちらかといえば、当てはまらない」、「当てはまらない」の順



[グラフ 18-2]

「学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりするのは難しい」の質問に対する回答と教科(国語、算数・数学)平均正答率とのクロス集計結果

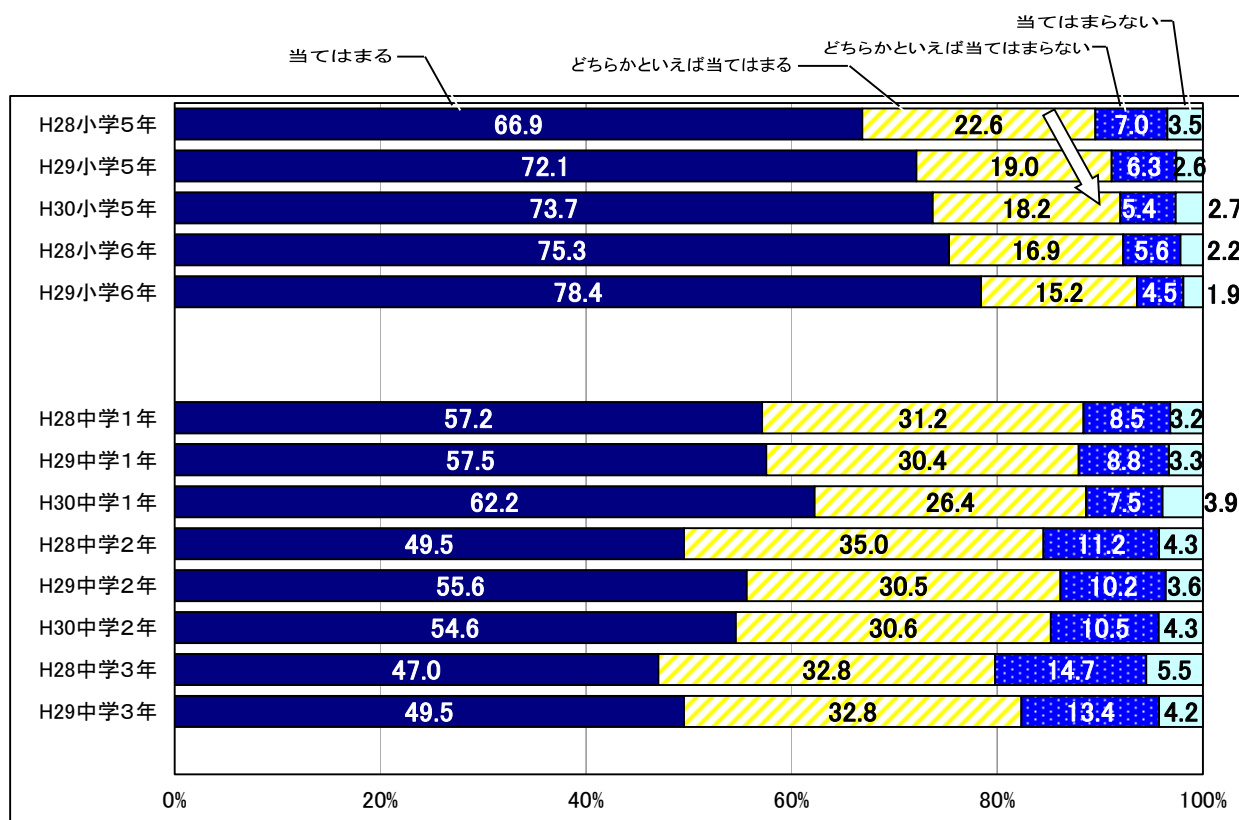


・「授業では、自分の考えを発表する機会が与えられていると思う」と回答をした児童生徒の正答率は、そうでない児童生徒と比較して高い。[グラフ 16-2]

・「授業では、話し合う活動をよく行っていると思う」という問いについても、同様の傾向が見られる。[グラフ 17-2]

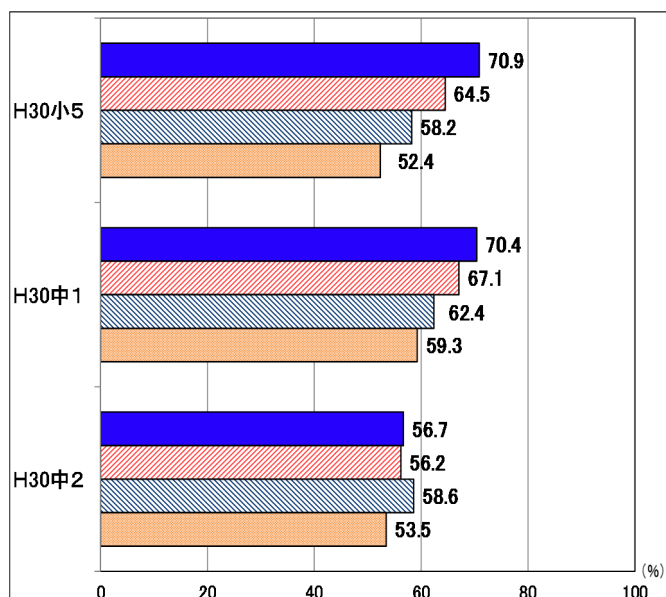
・「学校の授業などで、自分の考えをほかの人に説明したり、文章に書いたりすることは難しい」と回答した児童生徒の正答率は、そうでない児童生徒と比較して低い。[グラフ 18-2]

[グラフ 19-1] 授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていると思う。
平成 28~30 年度「同一学年」の経年比較



※ 小学6年、中学3年は、全国調査の質問紙を利用しているため、H30年度の本質問項目のデータはない。

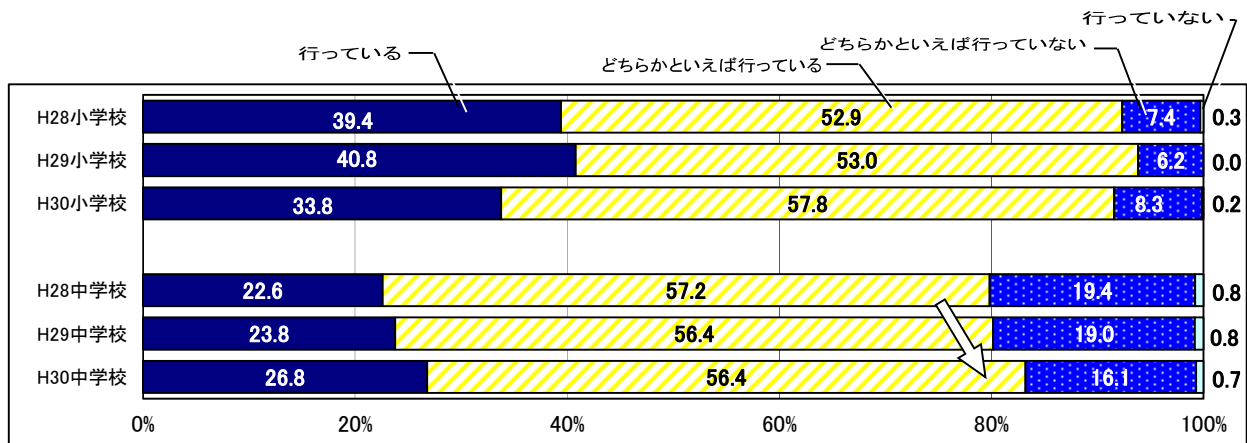
[グラフ 19-2] 「授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていると思う」の質問に対する回答と教科(国語、算数・数学)平均正答率とのクロス集計結果



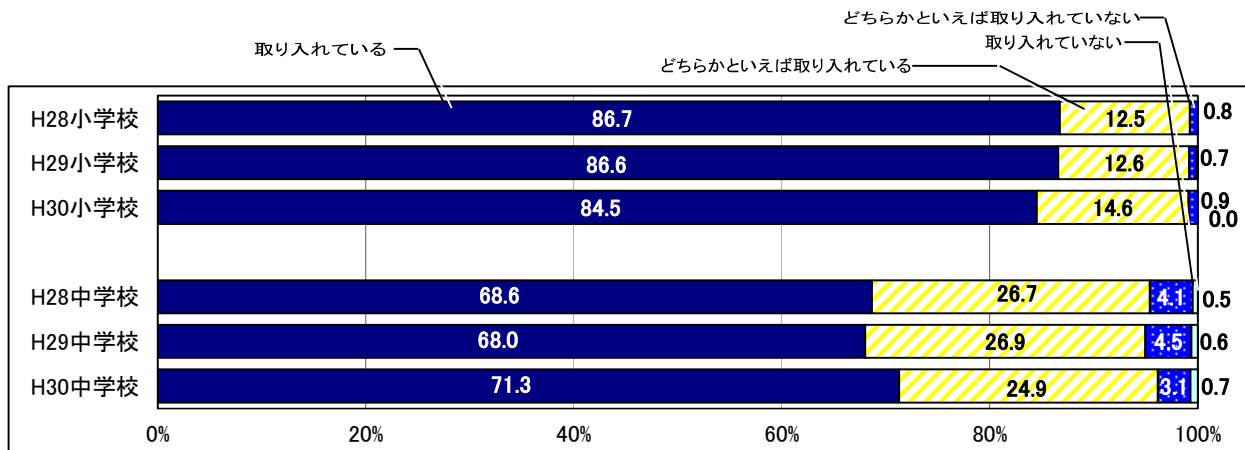
※児童生徒の回答は、
上から「当てはまる」
「どちらかといえば、当てはまる」
「どちらかといえば、当てはまる」
「当てはまらない」の順

- ・小学校では、約9割、中学校では、約8~9割の児童生徒が肯定的な回答をしている。[グラフ 19-1]
- ・小学5年と中学1年では、「授業で扱うノートには、学習の目標(めあて・ねらい)とまとめを書いていると思う」と回答した児童生徒の正答率は、そうでない児童生徒と比較して高い。[グラフ 19-2]

[参考 1] ノートのまとめ方や話し合いの進め方など、学習方法についてきめ細やかに指導を行っていますか。 ※教師意識調査より 平成 28～30 年度の経年比較



[参考 2] 授業の中で目標(めあて・ねらい)を児童生徒に示す活動を計画的に取り入れていますか。 ※教師意識調査より 平成 28～30 年度の経年比較



[参考 3] 授業の最後に学習したことを振り返る活動を計画的に取り入れていますか。 ※教師意識調査より 平成 28～30 年度の経年比較

